

2024 年 12 月 25 日

報道関係者各位
プレスリリース

株式会社ヴィッツ
(証券コード: 4440)

**国土交通データプラットフォーム実証調査に参画
～WARXSS®で地域交通の課題を可視化～**

株式会社ヴィッツ(本社:名古屋市中区 代表取締役:服部 博行 以下、「当社」)は、国土交通省が公募した「戦略的イノベーション創造プログラム(SIP)第3期課題「スマートインフラマネジメントシステムの構築」との連携(※1)」に参画することをご報告いたします。

本活動は、国土交通データプラットフォームの更なる利活用促進に向けて、エコシステム社会実験を行うものであり、当社は、国土交通データプラットフォームよりデータを利用し、新たなサービスの創出を目指す[タイプ B]として参加いたします。

■参画の目的と背景

昨今、日本では少子高齢化が進行し、労働力不足が深刻化しています。特に地方では影響が顕著であり、公共交通を支える運転手不足が大きな課題となっています。

この課題に対応するため、経済産業省・国土交通省主導の「RoAD to the L4(※2)」をはじめ、官・民が連携して、MaaS(Mobility as a Service)を通じた移動の利便性向上や地域交通の持続可能性確保に取り組んでいます。

当社は、株式会社 RYODEN(※3)と共に、2020 年より仮想空間シミュレータ「WARXSS®(※4)」の開発・販売を行っております。WARXSS®は仮想空間上に街のデジタルツインを構築し、MaaSの安全性検証などに活用できるソリューションです。

本活動では、国土交通データプラットフォームの情報を WARXSS®上で可視化する仕組みを確立し、MaaS における安全性検証や課題抽出、運行計画の最適化を支援することで、MaaS の社会実装を加速させることを目指します。

■参考

※1 国土交通省のプレスリリース

https://www.mlit.go.jp/report/press/kanbo08_hh_001156.html

※2 RoAD to the L4

[Home](#) | [RoAD to the L4](#)

※3 株式会社 RYODEN

<https://www.ryoden.co.jp/>

※4 WARXSS®

<http://warxss.net/>



【本件に関するお問い合わせ】

株式会社ヴィッツ

IR 担当窓口: 佐藤・服部(孝) TEL: (052)-950-5868 Mail: ir-kanri@witz-inc.co.jp